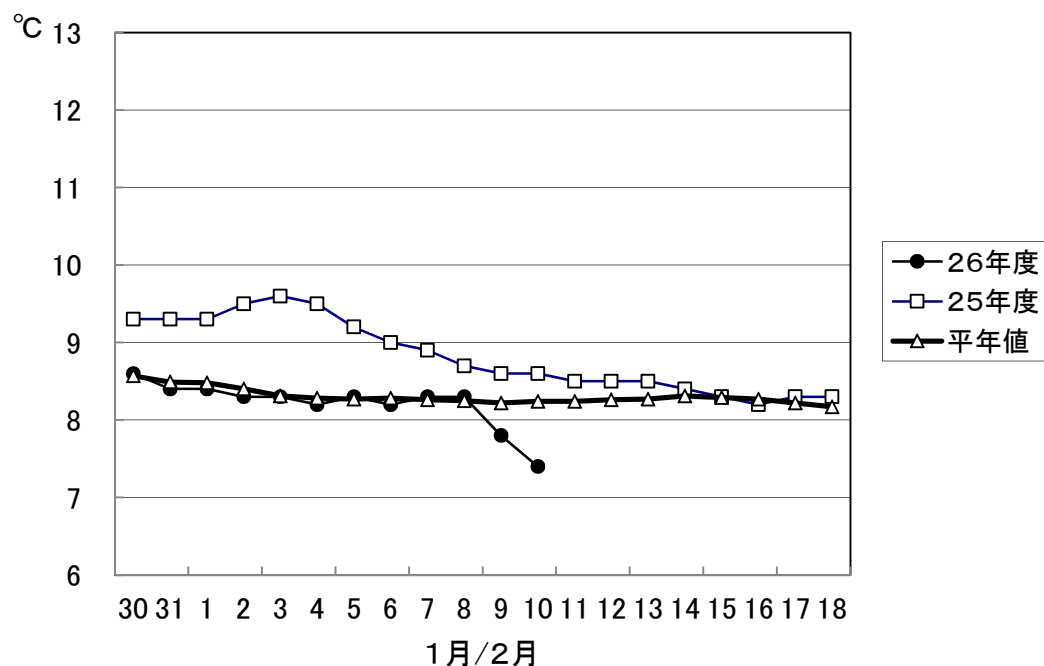


1. 屋島湾の海水温 (午前9時)



2月10日の屋島湾の海水温は7.4°Cで、昨年度より1.2°C低く、平年より0.8°C低い状態となっています。

2. 県下の生産状況

県下全域で6～8回目の摘採が中心となっています。伸びはまずまずだが、色のやや浅い漁場が一部で見られる。

東讃:5～7回目を摘採中。伸びはまずまずだが、一部漁場で色がやや浅くなっている。

高松:7～9回目の摘採が中心。色はまずまずだが、一部漁場で伸びがやや鈍い。

小豆:地区全体で7～9回目の摘採が中心。伸びはまずまずだが、一部漁場で色がやや浅くなっている。

中讃:与島は5～6回目、丸亀は4回目を摘採中。伸びがやや鈍い漁場が見られるが、色は良い。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成27年2月10日

① 栄養塩

(分析機関：香川県水産試験場、単位： $\mu\text{g at/l}$)

漁場		三 態 窒 素										
		12/22	12/29	1/6	1/13	1/20	1/27	2/3	2/10	2/17	2/24	3/3
引田	本年度	3.4	1.5	2.5	2.0	2.6	1.0	0.9	1.6			
	前年度	2.0	10.6	8.3	5.2	3.3	3.6	2.9	4.7	3.1	4.7	0.9
東讃	本年度	1.9	2.0	3.4	3.2	2.0	2.5	2.2	2.4			
	前年度	2.4	3.4	3.5	4.7	3.4	2.5	1.0	2.1	0.9	1.2	3.8
津田	本年度	2.5	2.5	3.1	4.1	3.5	2.8	3.2	3.0			
	前年度	2.3	欠測	3.7	2.9	2.9	2.8	0.5	1.5	1.1	欠測	0.6
小田	本年度	2.5	4.3	4.4	3.3	3.1	3.1	3.9	3.1			
	前年度	2.4	3.3	3.6	3.1	3.4	1.5	0.8	1.6	2.4	欠測	0.6
志度湾	本年度	2.5	2.8	5.1	3.4	3.4	2.7	3.4	2.5			
	前年度	2.6	3.4	3.6	3.5	2.7	1.9	1.3	0.8	0.2	欠測	0.7
庵治	本年度	2.6	3.0	4.4	3.3	3.4	3.2	4.3	2.2			
	前年度	3.5	3.8	4.2	3.6	3.0	1.3	0.9	0.8	0.7	欠測	0.4
瀬戸内	本年度	5.3	4.2	4.6	4.0	4.8	6.0	4.5	1.4			
	前年度	5.1	6.2	6.3	4.5	3.2	3.5	1.5	2.3	1.6	0.8	1.2
香西	本年度	4.1	3.7	4.5	3.5	4.2	3.5	4.1	1.2			
	前年度	4.3	5.7	4.3	4.3	3.7	0.8	3.8	2.2	1.3	0.9	9.5
下笠居	本年度	3.5	3.4	4.1	3.3	4.1	3.7	3.3	0.8			
	前年度	3.3	4.9	3.9	4.0	1.0	1.1	1.3	1.5	0.8	0.3	0.4
直島	本年度	5.5	3.4	3.7	3.5	3.5	4.4	3.7	1.3			
	前年度	2.5	5.2	4.0	3.2	1.8	1.0	0.6	0.9	0.1	0.3	0.2
池田	本年度	1.7	2.7	3.7	2.9	2.5	3.1	2.6	1.8			
	前年度	2.4	3.3	3.7	2.9	1.7	1.3	0.4	0.7	0.5	0.6	1.2
四海	本年度	2.5	3.0	3.7	3.2	3.4	3.2	4.4	1.7			
	前年度	2.5	3.6	3.4	3.0	2.0	0.4	0.4	0.2	0.4	0.1	欠測
唐櫃	本年度	2.3	3.4	3.4	5.7	3.0	3.0	4.1	1.7			
	前年度	2.5	4.7	3.4	4.3	2.0	0.5	0.2	0.6	0.2	0.2	0.8
北浦	本年度	2.3	3.1	3.7	3.2	3.1	3.0	4.3	1.8			
	前年度	2.5	3.2	3.3	2.8	2.3	2.2	0.6	0.2	0.1	0.3	0.2
大部	本年度	3.2	2.9	3.4	3.1	3.1	2.9	3.2	2.0			
	前年度	3.1	2.6	3.9	2.3	2.9	2.0	2.6	1.8	0.3	0.1	0.5
内海	本年度	3.5	3.0	4.0	3.5	3.1	2.2	2.5	2.3			
	前年度	2.9	0.3	3.4	3.6	3.2	2.8	1.0	1.2	1.6	0.3	0.2
与島	本年度	6.8	5.0	8.1	3.9	7.3	3.7	2.9	2.0			
	前年度	4.9	9.7	4.2	2.9	3.4	4.4	3.4	3.8	2.5	2.1	1.5
丸亀市	本年度	3.6	欠測	4.4	3.8	欠測	4.3	2.1	欠測			
	前年度	6.5	4.9	4.6	2.0	3.1	0.4	1.9	3.5	1.8	0.8	1.1
箱浦	本年度	3.7	4.7	4.1	4.3	2.5	2.5	0.9	1.2			
	前年度	6.0	3.8	4.1	1.8	1.3	1.8	2.2	0.9	0.6	1.5	1.3
平均	本年度	3.3	3.2	4.1	3.5	3.5	3.2	3.2	1.9	0.0	0.0	0.0
	前年度	3.4	4.6	4.2	3.4	2.6	1.9	1.4	1.6	1.1	1.0	1.4

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/l}$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第18回目の栄養塩調査を実施しました。調査結果は、 $0.8\sim 3.1\mu\text{g at/l}$ 。全漁場における平均は $1.9\mu\text{g at/l}$ で、昨年度($1.6\mu\text{g at/l}$)同時期よりは高い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数				備 考	
	コ シ ノ デ ィ ス カ ス		ユ ー カ ン ピ ア		珪藻優占種第1位	
	2月10日	前年同時期	2月10日	前年同時期		
引 田	0	250	450	3,850	キートセロス	80,000
東 讃	0	50	3,600	33,000	キートセロス	55,600
津 田	0	0	1,100	94,000	キートセロス	79,500
小 田	0	100	3,800	128,500	キートセロス	113,500
志 度 湾	150	0	1,800	42,800	キートセロス	125,500
庵 治	50	0	5,800	60,500	キートセロス	59,750
高松市瀬戸内	100	0	3,850	37,500	キートセロス	60,250
香 西	150	0	5,250	5,350	キートセロス	122,000
下 笠 居	250	0	8,200	27,800	キートセロス	72,000
直 島	150	50	11,400	141,000	キートセロス	83,000
池 田	150	200	8,100	8,000	キートセロス	49,250
四 海	50	0	2,100	68,500	キートセロス	63,500
唐 櫃	50	150	13,650	260,500	キートセロス	79,000
北 浦	50	150	14,500	164,500	キートセロス	63,650
大 部	50	150	3,400	127,500	キートセロス	32,500
内 海	0	50	300	39,000	キートセロス	17,000
与 島	0	0	0	26,100	スケルトネマ	3,850
丸 亀 市	欠測	0	欠測	0	欠測	0
箱 浦	350	0	550	7,650	キートセロス	9,950

(調査結果)

i) コシノディスカス

下笠居の250個/ℓを最高に、12漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

北浦の14,500個/ℓを最高に、17漁場で検出されています。

iii) 珪藻優占種

キートセロスが優占して出現しています。

※ 次回調査は、2月17日(火)に予定します。

ノリ養殖漁場米養塩調査結果
第18回(平成27年2月10日)

